

下水道施設包括的維持管理業務に向けたアンケート調査結果

下水道施設包括的維持管理業務に向けた内容等を検討するため、令和7年9月22日の第1回事業者説明会に参加した企業等を対象にアンケート調査及び個別対話を実施した。

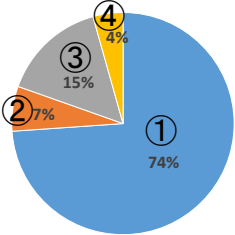
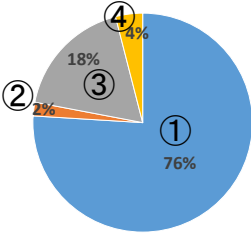
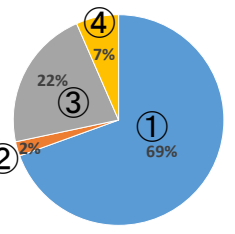
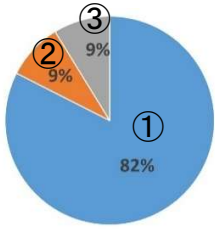
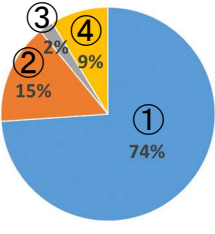
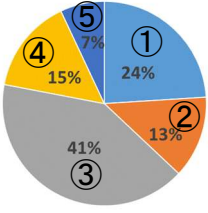
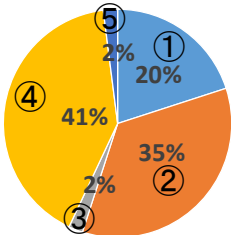
(1) アンケート調査の概要

実 施 期 間		令和7年9月22日（月）から10月8日（水）まで
アンケート調査票	送付	52 企業（説明会参加企業及び受注実績企業）
	回答	46 企業（回答率約 88%）うち市内企業 31 企業・市外 15 企業
調 査 項 目	1. 包括的範囲について	
	2. 管路の業務内容について	
	3. 施設の業務内容について	
	4. 業務期間について	
	5. 主な参加条件について	
	6. 共同企業体の役割分担と体制について	
	7. 事業への参画意向について	

(2) 個別対話の概要（※参加企業からの希望制）

実 施 期 間	令和7年10月9日（木）から10月30日（木）まで
個別対話企業数	12 企業 【市内業者：7 企業】 【市外企業：5 企業】

○アンケート調査の回答一覧

<p>1. 包括的範囲について 管路と施設を一体とした業務範囲について</p> <p>①妥当……34 企業 ②不適當……3 企業 ③その他……7 企業 ④未回答……2 企業</p>  <p>【コメント】 妥当が多数であった。</p>	<p>2. 管路の業務内容について 新たに追加するスクリーニング調査、不明水調査及び取付管の布設替えについて</p> <p>①妥当……35 企業 ②不適當……1 企業 ③その他……8 企業 ④未回答……2 企業</p>  <p>【コメント】 妥当が多数であった</p>
<p>3. 施設の業務内容について 新たに追加する施設の業務内容について</p> <p>①妥当……32 企業 ②不適當……1 企業 ③その他……10 企業 ④未回答……3 企業</p>  <p>【コメント】 妥当が多数であった。</p>	<p>4. 業務期間について 業務期間 5 年間にについて</p> <p>①妥当……38 企業 ②不適當……4 企業 ③その他……4 企業</p>  <p>【コメント】 妥当が多数であった。</p>
<p>5. 主な参加条件について 本市の包括的民間委託に必要と思われる参加条件について</p> <p>①妥当……34 企業 ②おおむね妥当……7 企業 ③不適當……1 企業 ④未回答……4 企業</p>  <p>【コメント】 妥当が多数であった。</p>	<p>6. 共同事業体の役割分担と体制について 市が想定する役割分担（A（共同施工方式）、B（分担施工方式））について</p> <p>①Aが妥当……11 企業 ②Bが妥当……6 企業 ③A・Bとも妥当……19 企業 ④その他……7 企業 ⑤未回答……3 企業</p>  <p>【コメント】 A・Bとも妥当が多数であった。</p>
<p>7. 事業への参画意向について 事業への参画の意向について</p> <p>①参画したい……9 企業 ②再委託等参画したい……16 企業 ③参画しない……1 企業 ④その他……19 企業 ⑤未回答……1 企業</p>  <p>【コメント】 「参画したい」、「再委託等で参画したい」が半数を超えた。</p>	<p>調査結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 各調査項目では、様々な意見を頂いたが、包括範囲、業務内容、業務期間、参加条件、事業への参画等、市が示した業務対象及び内容（素案）に対して、概ね「妥当」との回答が得られた。 今後は、個別対話の概要や第2回事業者説明会（11/27～28）での意見等を踏まえ、実施方針（案）を作成していく。

○個別対話での主な意見

意 見	区分	市の考え方
（２）管路の業務内容について		
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>スクリーニング調査</u>について、数量を固定するのではなく、事業提案など自由度があった方がよい。 ・不明水調査には、様々な手法があり、不明確な部分もあるので自由度を持った要素が欲しい。 	C	ご意見を参考にさせていただき、今後、検討していきます。
（３）施設の業務内容について		
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>ユーティリティ</u>は、コスト削減策などの提案の幅が広がると考えるので、業務範囲に加えて欲しい。 	C	ご意見を参考にさせていただき、今後、検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・提案業務にはコスト削減策を求めてもいいのでは。 	C	ご意見を参考にさせていただき、今後、検討していきます。
（５）主な参加条件について		
<ul style="list-style-type: none"> ・参加資格要件や技術者要件で制限するなど、施設管理がしっかりできる企業となるようにして欲しい。 	A	統括監理業務は、事業全体の管理・調整を担う統括責任者を配置するとともに、下水道の管路と施設の業務には、それぞれ専門的な知識を有する業務責任者を配置することにより、専門性を生かせる業務体制となるよう検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・現状の参加条件では、共同企業体の組成が難しく、参加できない。 	C	現在の参加条件には、複数の市内企業が登録しているため、参加することができると考えております。
<ul style="list-style-type: none"> ・一企業でも参加できるような仕組みにして欲しい。 	B	現在の要件でも一企業でも参加することができます。
<ul style="list-style-type: none"> ・会社として受注実績は求めても良いが、技術者としての受注実績を求められると人員を確保するのが難しい。 	C	ご意見を参考にさせていただき、今後、検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務の担当企業については、下水道管路管理専門技士を必須とした方がよい。 	A	管路における業務責任者の資格要件として、下水道管路管理専門技士を追加するよう検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・参加条件を小田原市内ではなく、県西地域などに緩和して欲しい。 	C	本業務は、引き続き、地域経済の循環に寄与することを基本に検討していきます。

・地元を1者でも含める縛りがあると緩和にならない。地元要件は外し、要求水準書には、業務内容に応じて地元企業に頼むなど記載すればよいのでは。	C	ご意見を参考にさせていただきますが、本業務は、引き続き、地域経済の循環に寄与することを基本に検討していきます。
・電気主任技術者を探すのは大変なため早めに周知して欲しい。	D	今後の流れは、事業者説明会や市ホームページにて公表しております。
(6) 共同企業体の役割分担と体制について		
・共同施工方式と分担施工方式を選択できるようにしてほしい。 ・共同企業体の役割分担は、自由な形として事業者提案とするのがいいのでは。	A	運営形式は「共同施工方式」または「分担施工方式」の任意として、検討させていただきます。
その他		
・技術継承として市の技術職OBが事業に関われる体制を望む。	D	今後の参考にさせていただきます。
・当初やるべき数量については、増額の設計変更が可能になるように検討してほしい。	C	ご意見を参考にさせていただき、今後、検討していきます。
・従前より予算は多く確保して欲しい。特に事故対応業務の予算は多めに確保して欲しい。	C	ご意見を参考にさせていただき、今後、検討していきます。
・ウォーターPPPを活用してはどうか。	C	令和9年度以降は、現状の下水道管路と新たに下水道管理センターも含めた包括的管理業務に向けて検討しているため、現時点では、ウォーターPPPの活用を考えていません。
・説明会で業務金額を開示するのは参考になる。概算でもいいので規模感がイメージできれば検討しやすい。	C	ご意見を参考にさせていただき、今後、検討していきます。

A：意見を踏まえ、素案に反映するもの

B：意見の趣旨が既に素案に反映されているもの

C：今後の検討のために参考とするもの

D：その他（質問など）

※ スクリーニング調査

- ・下水道管渠における詳細調査及び追加調査の対象個所を絞り込むことを目的としており、調査技術は、展開広角カメラ、管口カメラ、画像認識カメラ型各々で特徴や調査方法は異なる。

※ ユーティリティ

- ・施設を稼働・維持するために必要な電力、水道、ガス、燃料などを指す。